

臨床研究に関する情報公開（研究要旨）

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	10
研究課題名	普通乗用車と軽自動車の形状の違いが交通事故患者の死亡率および解剖学的重症度に与える影響:市中病院救命救急センターにおける後ろ向きコホート研究
研究責任者 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害救急医学分野 助教 大野雄康
共同研究者 (利用する者の範囲)	救命救急センター所長代行 石田時也・神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害救急医学分野 教授 小谷穰治 神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害救急医学分野 大学院生 鵜澤佑 福島県立医科大学 医学部 衛生学・予防医学講座 准教授 各務竹康
研究目的 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	当院の外傷データベースを活用し、これらの交絡因子を調整したうえで、自動車の形状(軽自動車/普通乗用車)が交通事故患者の生命予後および各臓器別の解剖学的重症度に与える影響を検証する
他の研究機関(共同研究機関含む)への情報提供の有無、及び提供先の研究機関名・その提供方法	[あり] [あり]の場合提供先の研究機関名 および その提供方法 神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害救急医学分野 連結可能匿名データをパスワードをかけた USB にて提供する
研究実施期間	～
研究対象者及び対象期間	2002年1月1日から2023年12月31日に当院に救急搬送された全外傷患者とし、交通事故以外の受傷起点の症例と、普通乗用車と軽自動車以外の車種、欠値(シートベルト、エアバック、乗車位置不明等)は解析から除外する
利用する情報 (利用し、または提供する試料・情報の項目)	患者様の収容年月日、曜日、時間帯、年齢、性別、初期接触時バイタルサイン、受傷起点等
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	